

アンダー20カテゴリーの見直しについて

強化委員会より2024年から変更される競技者育成プログラムアンダー20カテゴリーについてご説明致します。

活動年齢と名称の変更

現在⇒名称 アンダー20 活動年齢→18歳～20歳
変更後⇒名称 アンダー21 活動年齢→18歳～22歳

(変更理由)現行の制度ではアンダー20が高校3年生の選手達の一年間だけの強化となっている傾向が強く、大学3～4年、高卒社会人3～4年目の選手が埋もれてしまっている。ナショナルチームにより近い即戦力の選手の強化が衰えないためにも選手層を広げることが重要である。

※選手選考人数については現行制度から変更しない。

形態及び選手選考方法の変更

ステップ1～4での選考を行わず、選考基準大会上位者、選出+監督推薦での選考

→当該年度の大会実績より、

【インターハイ優勝、JOCアンダー20ダブルス優勝・シングルス優勝】は決定

選考基準大会は、インターハイ、JOC杯に加え、

【全日本選手権、国際大会予選会、全日本社会人選手権、全日本学生選手権、全日本シングルス選手権、全日本ミックス選手権、国民スポーツ大会】

とし、これらに継続選手、監督推薦選手を加えチームを編成する。

※選考基準大会には【必ず】アンダー21スタッフや強化委員が視察に行き、情報収集をする。

アンダー21はよりナショナルチームに近い即戦力のカテゴリーであるべきであり、育成・強化に重きをおいて活動することが望ましい。

選手がより輝く選手強化体制を目指して今後とも努力していきますので、ご理解、ご協力のほどよろしくお願い致します。